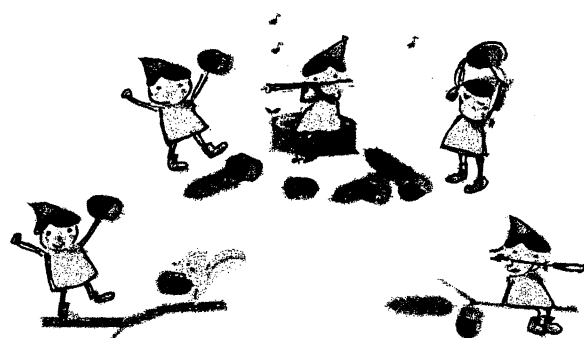


9月の 園便り



27年9月 新潟青陵幼稚園 加藤 由美子

新しい園舎に引越をして、ものを処分したり、また、収めたりすることのたいへんさを痛感しました。断捨離・ダンシャリ・・・とされていますが、でも、なんだか捨てられないものもあったり、難しいものですね 断捨離は・・・まだ片付いていないのは、「絵本の部屋」です。 幅の広い棚が完成次第、また皆様にボランティアをお願いしたく存じますので、その節はお力をお貸し頂きたく お願い申し上げます。

さて、この夏、自然の中で過ごされた方も多いと思います。子どもたちとキャンプに行ったり、山登りをしたり、湖畔を歩いたり、海へ行ったり、自然の中で子どもたちはきっと生き生きした姿を見せてくれたことでしょう。自然から学ぶことはとても多いですね。今までにもセンス・オブ・ワンダー（不思議さと神秘さに目を見張る感性）のことはお話をしていましたが、幼児期にしか身につかないと言ってもいいほど…この幼児時期が大切です。 人工的なものに心を奪われてしまうと、大きくなってから自然の中に連れ出そうとしても、難しいものがあります。今のうち…今のうち…

自然は不思議ですね。季節を間違えることなくきちんと準備して、時期が来たことを知らせてくれますね。人間が見えないところで働いている秋の小人たちは、朝夕の涼しさを作り、虫たちの音楽会を開き、空のお掃除をして、すっきりとした青色にしたてていきます。こうした秋の小人たちの仕事を敏感に感じられる子どもたちであってほしいと思っています。敏感に身の回りの世界を感じ取る力（感性）が、“今” 育まれなければ、これから先、いろいろなものにであっても、無関心で通り過ぎてしまうことになりかねません。企業が求めない人材の中で、無気力・無関心・無責任ということが言われていますが、最近、そこに無感動という言葉が加えられているそうです。

人間の感性が鈍くなってきていると言われている現代ですが、確かに、機械に囲まれ、なんでもボタンを押しさえすればできて、おまけに自動でものごとが行われていく・・・便利で快適、おまけに情報機器は充実した環境ですから、知識はすぐに手に入り、自分で行動しなくても、知ることができます、しかし、これは間接体験であって、直接体験ではないのです。このような時代であるからこそ、よっぴりいっそう直接に体験することが重要になります。幼稚園は幸いにも、自然環境には恵まれていますから、土で遊び、水で遊び、お日様の光を浴び、心地よい風を受けて、花の蜜を味わい、草の匂いを嗅ぎ、虫を追いかけて…etc 五感を通した体験をすることができます。秋の自然の中でたっぷり遊んで、感性を育て“勘が働く子どもたち”に育てられることと思います。

9月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
1	火	×	11:30	第2学期始業式です。	
2	水	○	2:00	本日から給食が始まります。	
3	木	○	2:00		
4	金	○	2:00		
5	土	/	/	体験入園を行います。	
6	日	/	/		
7	月	○	2:00		
8	火	○	2:00		
9	水	○	2:00		
10	木	○	2:00		
11	金	○	2:00		
12	土	/	/	第2土曜日	
13	日	/	/		
14	月	○	2:00		
15	火	○	2:00		
16	水	×	11:30	誕生会です、9月生まれさんの保護者の方、ご一緒にお祝いしましょう。	
17	木	○	2:00		
18	金	○	2:00		
19	土	/	/	第4土曜日の振替休日となります。	
20	日	/	/		
21	月	/	/	敬老の日	
22	火	/	/	国民の休日	
23	水	/	/	秋分の日	
24	木	○	2:00		
25	金	○	2:00		
26	土	×	11:30	自由登園日	
27	日	×	11:30	なかよしカーニバルです。皆様お揃いでおいでください。	
28	月	/	/	振替休日です。	
29	火	○	○		
30	水	○	○		